

2016 年度 小委員会活動成果報告

(20 年 月 日作成)

小委員会名	鉄筋コンクリート造建築物等の解体工事指針改訂小委員会	主 査 名：湯浅 昇 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (環境配慮運営委員会)	委員長名： 主 査 名：
設 置 期 間	2015 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>鉄筋コンクリート造建築物等の解体工事の質的向上, 安全確保と環境保全ならびに建設副産物の再利用促進と建設廃棄物の適正処理を達成するための施工標準として, 「鉄筋コンクリート造建築物等の解体工事施工指針 (案)・同解説」が 1998 年に発刊されている。しかしながら, 2000 年に施行された建設リサイクル法やアスベストの適正処理など, 当時とは社会状況が変化してきている。このような中, 学会として指針を改訂することは重要であり, 本小委員会は, 同書を改訂・出版することを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2015 年度：改訂方針の検討、1998 年発刊「鉄筋コンクリート造建築物等の解体工事施工指針 (案)・同解説」に対する改訂項目・内容の検討、新規内容の情報収集・検討 ・2016 年度：1998 年発刊「鉄筋コンクリート造建築物等の解体工事施工指針 (案)・同解説」に対する改訂項目・内容の検討、新規内容の情報収集・検討、目次作成 ・2017 年度：改訂「鉄筋コンクリート造建築物等の解体工事施工指針 (案)・同解説」本文案執筆およびその吟味 ・2018 年度：改訂「鉄筋コンクリート造建築物等の解体工事施工指針 (案)・同解説」の本文に対する解説案執筆およびその吟味、改訂「鉄筋コンクリート造建築物等の解体工事施工指針 (案)・同解説」脱稿、査読、出版講習会の開催 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有	
	主査：湯浅 昇 (日本大学)、幹事：小山 明男 (明治大学)、 委員：青木 孝義 (名古屋市立大学大学院)、浅見 琢也 (J A T I 協会)、 出野 政雄 (全解工連)、北垣 亮馬 (東京大学工学系研究科)、 島田 啓三 (建設廃棄物協同組合)、竹本 正治 (元清水建設、現ベステラ) 道正 泰弘 (名城大学)、中田 善久 (日本大学) 藤本 郷史 (宇都宮大学大学院工学研究科)、柳田 克巳 (鹿島建設)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2016 年度予算	10,9000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	順調に当初の計画通りに進んでいるものと自己評価している。
委員会活動の問題点・課題	2017 年度は本文執筆をはじめの年度であり、これまでよりも精力的な活動が必要である。